福井洞窟　(所在地)長崎県佐世保市吉井町福井


















福井洞窟
Fukui Cave






洞窟の成り立ち
Formation process of the cave
FUKUI CAVE
17,700年前の地すべり
The landslide which occurred 17,700 years ago
地すべり前
Before the landslide
地すべり後
After the landslide
福井洞窟
Fukui Cave
現在地
西岩陰
West Rock Shelter at Fukui Cave
目の前にある「西岩陰」には上下2段の岩穴地形がある。下段の洞穴はもともと福井洞窟と同じ高さにあったのだが、約17,700年前に起こった地すべりにより、西岩陰のあった台地が動いて沈んだため、福井洞窟よりも低くなっている。ここには自然の壮大な営みが残っている。
This location, known as the West Rock Shelter at Fukui Cave, has two levels in its notch terrain: top and bottom. The bottom notch used to be level with Fukui Cave, but it is lower now because the plateau under which the West Shelter was formed moved and subsided as a result of a landslide which occurred about 17,700 years ago. The landscape is a vestige of the magnificent workings of nature.
佐世保市教育委員会
Sasebo City Board of Education
スマートフォンサイトはこちらから
Access to our smartphone website from here


の見どころ
FUKUI CAVE

福井洞窟ミュージアム　(所在地)長崎県佐世保市吉井町立石４７３







福井洞窟ミュージアムは、史跡 福井洞窟の発掘調査の成果をわかりやすく紹介するガイダンス施設で、福井洞窟から約4キロの場所にあり、佐世保市役所吉井支所・吉井地区コミュニティセンターと併設しています。

福井洞窟は、長崎県佐世保市吉井町福井に所在する旧石器時代から縄文時代の洞窟遺跡です。

洞窟でのくらしと文化の移り変わりを知る上で重要な史跡であり、昭和と平成に発掘調査が行われました。

出土品は、令和2年9月に国の重要文化財として指定され、福井洞窟ミュージアムで常設展示しています。

利用案内

住所	〒859-6326 長崎県佐世保市吉井町立石473番地 交通アクセス
開館時間	9時～17時（最終入館16時30分）
休館日	月曜日（祝日の場合は次の平日） 年末年始（12月29日～1月3日） 休館日のお知らせをご確認ください
観覧料	無料
駐車場	無料 102台（大型バス2台・小型バス2台・車椅子用2台を含む）

「福井洞窟ミュージアム」休館日のお知らせ

令和4年3月～12月分

通常、休館日は月曜日（祝日の場合は次の平日）及び年末年始（12月29日から1月3日）となります。
なお、見学にあたっては、マスクの着用等、感染対策にご留意くださいますよう、よろしくお願いします。

3月

【通常休館日】7日（月曜日）、14日（月曜日）、22日（火曜日）、28日（月曜日）

（注）21日（月曜日）は祝日のため開館し、翌22日（火曜日）を休館日とします。

4月

【通常休館日】4日（月曜日）、11日（月曜日）、18日（月曜日）、25日（月曜日）

5月

【通常休館日】2日（月曜日）、9日（月曜日）、16日（月曜日）、23日（月曜日）30日（月曜日）

（注）5月のゴールデンウイークは2日（月曜日）が休館日となります。

6月

【通常休館日】6日（月曜日）、13日（月曜日）、20日（月曜日）、27日（月曜日）

7月

【通常休館日】4日（月曜日）、11日（月曜日）、19日（火曜日）、25日（月曜日）

（注）18日（月曜日）は祝日のため開館し、翌19日（火曜日）を休館日とします。

8月

【通常休館日】1日（月曜日）、8日（月曜日）、15日（月曜日）、22日（月曜日）、29日（月曜日）

9月

【通常休館日】5日（月曜日）、12日（月曜日）、20日（火曜日）、26日（月曜日）

（注）19日（月曜日）は祝日のため開館し、翌20日（火曜日）を休館日とします。

10月

【通常休館日】3日（月曜日）、11日（火曜日）、17日（月曜日）、24日（月曜日）、31日（月曜日）

（注）10日（月曜日）は祝日のため開館し、翌20日（火曜日）を休館日とします。

11月

【通常休館日】7日（月曜日）、14日（月曜日）、21日（月曜日）、28日（月曜日）

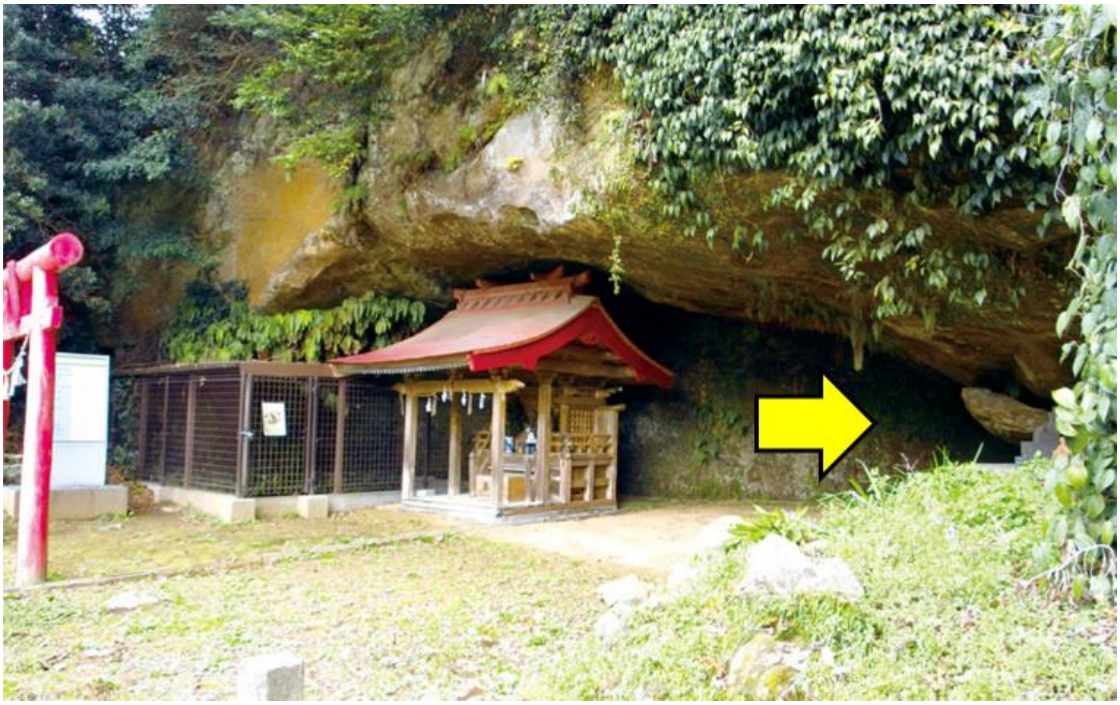
12月

【通常休館日】5日（月曜日）、12日（月曜日）、19日（月曜日）、26日（月曜日）

29日（木曜日）、30日（金曜日）、31日（土曜日）

（注）年末年始は12月29日～1月3日まで休館します。1月4日から通常開館となります。

福井洞窟概要



日本列島の南西部に位置する佐世保市。
そこは、大陸からみた「東の玄関口」です。
時をさかのぼること1万9千年前、私たちと同じ「ホモ・サピエンス」がユーラシア大陸で洞窟の壁面に原始絵画を描いていた頃、既に東アジアに渡っていた人類は草原や洞窟をあちこち遊動しながら生活する「狩猟採集」の生活を営んでいました。
その頃の暮らしぶりが、他の遺跡と比べて際立ってよく残っている遺跡がこの「福井洞窟」です。

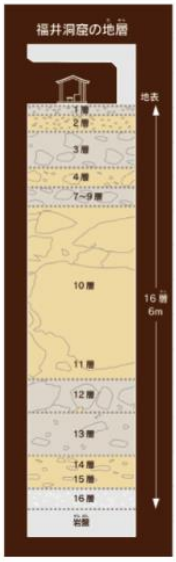
福井洞窟の発見



神社の拝殿わきに昭和11年の改築建立記念碑がたっています。この改築の際、大きくした神社本殿を安置するため、洞窟の地面を1メートルほど掘削しました。その土砂の中から土器や鏃（やじり）が地元郷土史家 松瀬順一氏により発見され、遺跡として知られるようになりました。

史跡福井洞窟 遠景

通史展示では、人類と洞窟の関わり方を古い時代から新しい時代かけて剥ぎ取った地層を目印に年代順に紹介します。発掘調査によって発見された各層の遺構や遺物から洞窟でのくらしぶりがわかります。



①洞窟のはじまり（15層）



②洞窟でのくらし（12層）



③洞窟と災害



土砂崩れの様子（ジオラマ）



④謎めいた石器（7-9層）



⑤ハンターの拠点（4層）



⑥土器の出現（2･3層）



⑦洞窟利用の変化（1層）



イラスト:早川和子

Ⅲテーマ展示

福井洞窟をテーマごと展示解説します。「福井洞窟の成り立ち」や「石器の作り方」の映像などわかりやすく紹介します。
また、福井洞窟の発見やその考古学研究に携わった人物に焦点をあてて解説します。



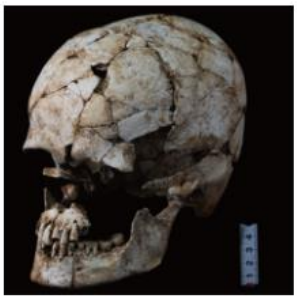
福井川ができた後



材料となる黒曜石（根引池遺跡）

Ⅳエピローグ

佐世保市は、31か所の洞窟遺跡を有する日本一の洞窟遺跡のまちです。その中でも、様々な年代の洞窟遺跡について展示紹介します。



縄文人骨
岩下洞穴 10,000年前



足形土偶
天神洞穴 4,000年前



銅鏡
岩谷口第2岩陰 1800年前



白磁碗・土師器
牽牛崎洞穴 14世紀



石鍋（滑石製）
龍神洞穴 12世紀



古銭
不動明王谷岩陰 江戸時代

学史展示 60年ぶりの里帰り展

昭和30年代の発掘調査で出土した資料を展示しています。福井洞窟の発掘調査研究を先導した東北大学と岡山理科大学の所蔵資料が約60年ぶりに里帰りし、展示しています。
このコーナーでは福井洞窟を発見した郷土史家松瀬順一氏や昭和30年代の発掘調査をけん引した考古学者の芹澤長介氏、鎌木義昌氏について関連資料とともに展示します。



昭和30年代の発掘資料
岡山理科大学 東北大学所蔵



昭和30年代の発掘当時の様子

土製・石製有孔円盤



昭和38年の発掘調査で第2トレンチから出土した有孔円盤形土製品。隆起線文の付いた有孔円盤形土製品は土器として利用したのち、第2の道具として再利用したと考えられています。ペンダントなどの装飾品、または祭祀的道具ではないかとの見解もあります。

土製・石製有孔円盤